

大仙公園 桜図鑑



©KINASA NAGAO

大仙公園は、春になると50種類、約1,000本の桜が咲きます。2月中旬になると真っ先に、メジロがカワツザクラが咲いたことを知らせてくれます。櫻街道では早咲きのヒトエシロヒガンシダレ、からはじまりベニシダレ、ヤエベニシダレなど4月中旬まで次々と艶やかな花を楽しめます。

用語の説明

野生種 : 国内に自生している野生の希少な桜
栽培品種 : 野生種を掛け合わせて生まれた桜 人の手が加わっている
早咲き ①~⑦ : ソメイヨシノより早く咲く桜
同時咲き ⑧~⑩ : ソメイヨシノとほぼ同時に咲く桜
遅咲き ⑪~⑮ : ソメイヨシノが咲いた後に咲き出す桜
二季咲き ⑯~⑳ : 秋から春に年2回咲く桜
さくらんぼ: 花が咲いた後に実がなる
 *野生種と栽培品種を合わせると300種類以上あります。



①カワツザクラ / 河津桜

大仙公園で一番最初に咲く桜。伊豆の「河津町」から広まったと言われていて、メジロが、真っ先に密を吸いに来るのが可愛い。



②シナミザクラ / 支那実桜

別名、暖地桜桃。中国原産の桜で明治初年に渡来した。中国では果実が食用として販売されており、品種も多数ある。



③オカメ / おかめ

寒緋桜と豆桜から生まれた。早春に小ぶりで濃いピンクベルのような花が愛らしい。イギリス生まれの桜。



④タイリョウザクラ / 大漁桜

漁港で有名な伊豆の網代港で発見され、網代の名産の桜鯛にあやかって、大漁桜と命名された、日本庭園で見られる。



⑤ヨサノアキコ / 与謝野晶子

2018年に登場した栽培品種。かわいいピンクが印象的な小ぶりの花を咲かせる。与謝野晶子の歌碑付近に植えられている。



⑥ベニサシマ / 紅猿島

茨城県猿島郡のヤマザクラを栽培している畑から発見された品種。中輪で枝いっぱい花を付ける美しい桜。



⑦オオカンザクラ / 大寒桜

ソメイヨシノが咲く10日ほど前に満開になる。百舌鳥駅前や平成の森付近で、地元の人は一足早いお花見を楽しんでいる。



⑧カンヒザクラ / 寒緋桜

ラッパ状で下を向いて咲く濃いピンクの桜。甘い香りに誘われて、たくさんの小鳥たちが集まってくる。沖繩で桜といえばこの種の桜。



⑨タカトウコヒガンザクラ / 高遠小彼岸桜

長野県伊那市高遠町・城址公園に植えられている桜林弥栄によりこの名が付けられた。その苗木から育てた。



⑩コシノヒガン / 越の彼岸

越中(富山県)で産まれた桜。大阪では狭山池のコシノヒガンは有名。大仙公園では、日本庭園内で見られる。



⑪エドヒガン / 江戸彼岸

ソメイヨシノの片親。性質が強く長寿なので各地に古木や名木として残っており、神社仏閣などでもよく見かけられる。名前どおり彼岸の頃から咲く。



⑫ヒトエシロヒガンシダレ / 一重白彼岸枝垂

白い花を咲かせる枝垂桜で、日本庭園正門前では、満開の時期には結婚式の前列でカップルの笑顔がこぼれる人気スポットになる。



⑬ミハルノタキ / 三春の滝

福島県のミハルノタキは、日本三大桜に数えられる。桜の木としては初めて国の天然記念物に指定された名木である。その苗木から育てた。



⑭ベニシダレジソウザクラ / 紅枝垂地蔵桜

福島県のベニシダレジソウザクラは三春滝桜の娘といわれるしだれ桜です。その苗木から育てた。妖艶なピンクの花が特徴。



⑮ジンダイアケボノ / 神代曙

原木は東京都調布市・神代植物公園にある。林弥栄により植栽地と旧名に因って名付けられた。



⑯ウスズミザクラ / 薄墨桜

岐阜県にあるウスズミザクラは、本郷市の根尾谷・淡墨公園にある一本桜。樹齢1500年以上のエドヒガン古木で、日本五大桜または三大巨桜のひとつ。その苗木から育てた。



⑰ベニユタカ / 紅豊

江戸時代後期から日本人に親しまれている栽培品種。とても目を引くピンクの八重桜で、欧米でも人気のある桜。



⑱ヒメフジザクラ / 姫富士桜

コマメザクラ(小豆桜)ともいい、マメザクラよりも小さい、最も小さな花びらをもつ桜ともいえる。



⑲フジザクラ / 富士桜

一般に、マメザクラ(豆桜)という。富士山山麓に多いことからフジザクラの別名もある。盆栽や鉢植えとしても栽培される。



⑳ヤマザクラ / 山桜

日本の野生種の桜で、ソメイヨシノが登場する幕末までは、桜と言えばヤマザクラだった。吉野の桜はこのヤマザクラ。



㉑オオシマザクラ / 大島桜

日本の野生種の桜であり、ソメイヨシノをはじめ、多くの栽培品種の片親として有名。白い花を緑の葉にまじって咲かせる。



㉒ソメイヨシノ / 染井吉野

日本の桜の80%とも言われている。エドヒガンとオオシマザクラから出来た品種。生長が早く、満開の時や散りざわがみごとなので全国に広がった。染井は江戸の町名。



㉓オオヤマザクラ / 大山桜

別名を「エゾヤマザクラ」・「ベニヤマザクラ」ともいう、北海道産の桜で、ピンクの大輪の花を咲かせる。



㉔ベニシダレ / 紅枝垂

ソメイヨシノが散った後もしばらくは、遅目の花見を楽しめる。櫻街道ではピンクのじゅうたんのように見事に咲き誇る。



㉕センダイヤ / 仙台屋

高知市内の仙台屋という店の庭にあったことから植物学者の牧野富太郎により、この名前がつけられた。紅色の山桜系の桜。



㉖ヨシノシダレ / 吉野枝垂

淡いピンクの一重の花をたくさんつけた枝垂れ桜。堺市の友好都市、東吉野村の「天空の庭・高見の郷」のこの桜は有名。



㉗ウジョウシダレ / 雨情枝垂

「シャボン玉」「七つの子」等を作詞した童謡作家「野口雨情」が愛したといわれている八重の枝垂れ桜。雨情の名を取って命名。



㉘ヤエベニシダレ / 八重紅枝垂

ベニシダレから若干遅れて咲く八重の枝垂れ桜。遅咲きの桜の主役として、櫻街道では、沢山の人が遅い花見を楽しんでいる。



㉙チシマザクラ / 千島桜

千島列島から根室に群生している桜。北海道では5月中旬に咲き、日本で一番遅く咲く桜と言われる桜。



㉚フジキクザクラ / 富士菊桜

マメザクラの菊咲きとなった品種。原木は、静岡県富士宮市天子岳にある。二段咲き、三段咲きへと進む菊咲きの桜。花の中から花が咲くのが特徴。



㉛セイヨウミザクラ / 西洋実桜

佐藤錦、ナポレオンなど果樹のサクランボの多くの品種がこの種に由来する。



㉜ヤエノマメザクラ / 八重の豆桜

発見されたマメザクラの八重咲き品種。マメザクラ(フジザクラ)より一回り大きい花を咲かせる。



㉝オシドリザクラ / 鴛鴦桜

花びらの数は20~50枚、雄しべは約100本、雌しべは1~5本だけ、2本ある花が多いことから、鴛鴦と名付けられた。



㉞フクロクジュ / 福祿寿

七福神の中の一人の名前を持つたいへん縁起の良い桜です。花はピンク~淡紅色の八重咲きで、大輪、優美な雰囲気桜。



㉟カンザン / 関山

江戸時代後期から日本人に親しまれている栽培品種。とても目を引くピンクの八重桜で、欧米でも人気のある桜。



㊱フゲンソウ / 普賢象

日本に古来からある栽培品種の八重桜。2本の突き出した葉化した雌しべが普賢菩薩の乗る象の牙に似ていることから命名されたと言われる。